

西小は 大きな 家族

Family

～校長のたわいもない独り言～

平成31年3月18日(月) No.58

発行人

もうスキーは終わりかな。最後の
1回行きたかった～の川崎先生

◇3月は雑感が多い～◇

■いつもあやめ方面から集団で登校してくる6年生。大勢の男子の中に、一人女子が混じってる。男子とか女子とか関係なくみんな仲間。それがごくごく自然。そしてそれに下級生がまとわりつく。笑顔で対応する6年生。あ～いい感じ。

■指に包帯の女の子。どうしたの?「ポッコリしたから、お医者さんでグリグリってやって、ぎょーってなった」。あっ、ああ、そ、そうですか。この子はジャンケンに負けると「ぐうっ」、勝つと「うほ～い」と不思議な言葉を発する。ここの所、激しく川崎に似てる(^_^)

■ぐいぐい、なぜかわからないが、時々じゃんけん強くなる。5連勝、6連勝とかしちゃう。こういう時って相手の出す手がなんとなくわかるんだよねえ～。ジャンケンの神が降臨したみたいな。圧倒的な強さって気持ちいい～(^_^)vと思ってしまう50代。「大人げない～っ」と4年生に言われる(^_^)。だってだって、たまにはさ、少しぐらいはさ・・ぶつぶつぶつ。

■放課後のグラウンド。子どもたちが元気に遊んでいる。6年生がサッカーしてる。ほう、男子と女子とで1対1の勝負だ。結構マジだな。ん?階段でも6年生がバレーしてる。なんでこんな場所で?まあ、平地とは違った楽しさがあることは確かだ。鉄棒の付近では5年生が男女3人でバレーだ。いつもは読書している女の子も入っている。楽しそうだなあ。おっ!北のバックネット付近で一人でボールを蹴っている女の子。何年生だろう?遠くてわからないけど、ドリブルもシュートもすごい。スポ少にでも入っているのかな?ちょっと見とれた。目の前を一輪車と竹馬で行き来する3年生。「校長先生のジャンバー若い!」。そう、今日の服は春っぽく明るい緑色。「若返るとしたら何歳になりたい?」と聞いてくる。「0歳?小学生?20歳?30歳?40歳?」。「うーん、そうだなあ、何となく30歳かな」。とりとめのない会話をしながら日は暮れていく。

■今日の朝食はヨーグルト。お昼は味噌汁かけご飯。夕飯はイモ焼酎。流動食と液体。

■青空が広がり、ポカポカ陽気の朝。春らしい一日の始まりには、子どもたちのあいさつも自然と声が大きくなり、笑顔も広がる。ジャンケンを挑んでくる子も増える。最近では平岡三人娘からはクイズを出されることが多い。「カゴにイチゴが5個入っています。さらに5個入れました。カゴには合計何個入っているでしょう?」「答えは5個」「正解です」。ふいっ、大人は賢いんだぜ(-.-)y°°°。みなさん、わかりますか?

■もう手術から3か月以上経過しますが、一向に手術跡の痛みが消える心配がないんですけど。医大でCT撮ることになりましたが、予約いっぱいので4月末です。それまで我慢するのかあ～。卒業式と入学式の式辞がとーっても心配。かくなる上は鎮痛剤3倍摂取(T_T)